

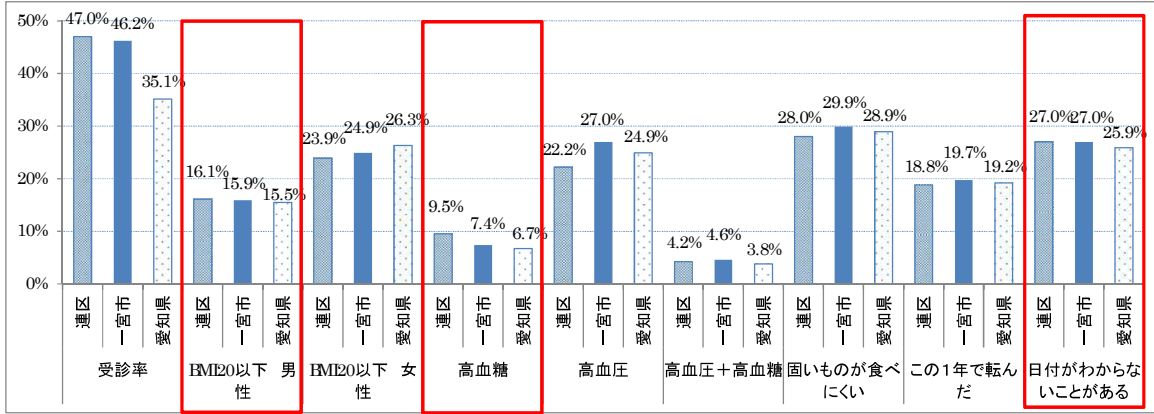
●朝日連区の情報●

⑦連区の人口構成 R6.4.1

総人口： 12,053 人 (男性 5,889人、女性 6,164人)
 世帯数： 5,300
 高齢化率： 37.1 % (市内高齢化率が高い順で23連区中1番目)

⑧一宮市後期高齢者医療制度 健康診査 (令和5年度)

被保険者人数 市 61,344 人 連区 2,854 人



「BMI 20以下」、「固いものが食べにくい」、「この1年で転んだ」、「日にちがわからないことがある」の4点はフレイル(虚弱)に関する質問項目になります。 …改善したいもの 資料：KDBシステム

⑨地域活動 (地域包括支援センター「泰玄会」や社会福祉協議会の活動より)

連区全体

- ・民生児童委員、ケアマネジャーは、地域包括支援センターが主催した研修会「地域サポート会議」へ参加されている。
- ・朝日盆踊り(朝盆)、市民体育祭、敬老会などが町内会や地域づくり協議会、住民の協力により開催されている。
- ・地域の企業主催で、地域住民を集めての花見会が行われている。
- ・畑などの農作業をしている方が多く、畑が井戸端会議の場となっていることが多い。
- ・朝日公民館にて様々な講座や教室などが行われている。
- ・教養講座や福祉講演会が開催され、約100名程の参加者がある。



明地

- ・住民主体のサロンが2か所で行われている。主な内容は「茶話会」「レクリエーション」で、月1回程度開催されている。
- ・サロンにて毎週木曜日、少人数で太極拳やラジオ体操を行っている。
- ・月1回70歳以上の男性で、「料理教室」が朝日公民館にて行われている。



玉野

- ・木曾川が流れ、自然が豊かである。ウォーキングされている高齢者が多い。健康づくりに対する意識が高い。
- ・住民主体のサロンが新しくできている。主な内容は「茶話会」「防災や介護保険についての勉強会」「畑でとれたもので料理作り」月1回程度開催されている。



⑩データから見る地域の特徴と健康の課題

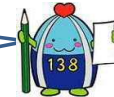
《市全体のこと》

- 平均的に要介護2以上の期間は、男性で1.6年、女性で3.1年。この期間を短くすると、自分のことが自分でできる期間が長くなる。今後の、健康増進、介護予防の取り組みでこの年数を減らすことが望まれる。

《連区のこと》

- 健診受診率は市と比べると低い。後期高齢者の健診は、フレイル健診とも言われ、知らない間に進むカラダの変化のチェックができる。生活の中の工夫で、病気や介護を遠ざけることもできるから、1年に1回利用しよう。

かかりつけ医を持ち、病気だけでなく、カラダの変化も相談しよう。
 これから何がしたい？今後の人生に楽しい時間が増えるかもしれません♪



- 健診の結果から「高血糖」が市より多い。自覚症状がないから、病院で診てもらわなければならない。
- BMI 20以下の「低栄養」の割合は、男性が市より多い。知らない間に痩せていることもあるので、要注意!
- 質問票の結果から、「日付がわからないことがある」人の割合は市と同じく多い。フレイル予防の知識の普及と予防の取り組みを進める必要がある。

●地域活動について

低栄養の人や認知症予防を勧めたい人が多く、フレイルに注意したい人が多いが、市民が畑で自然と集うことや、主体的に集まりの場を設けて活動していることは、フレイル予防に良い活動となっている。

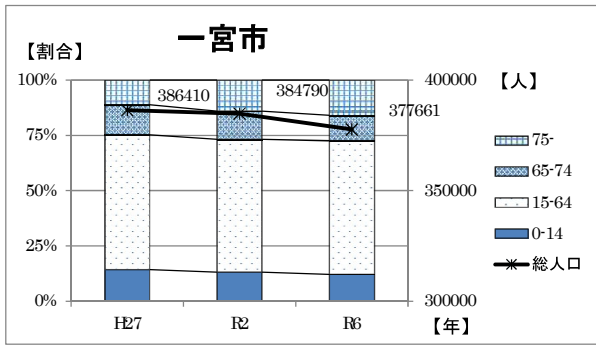
フレイル予防は、運動、食事、人との交流がキーポイント。
 連区の活動は、フレイル予防に繋がっているね!



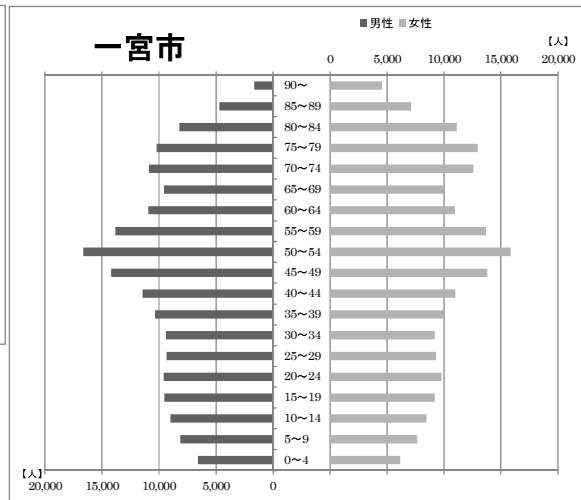
一宮市の情報

一宮市の情報

①人口推移(各年4月1日)



②男女別年齢階級別人口(令和6年4月1日)

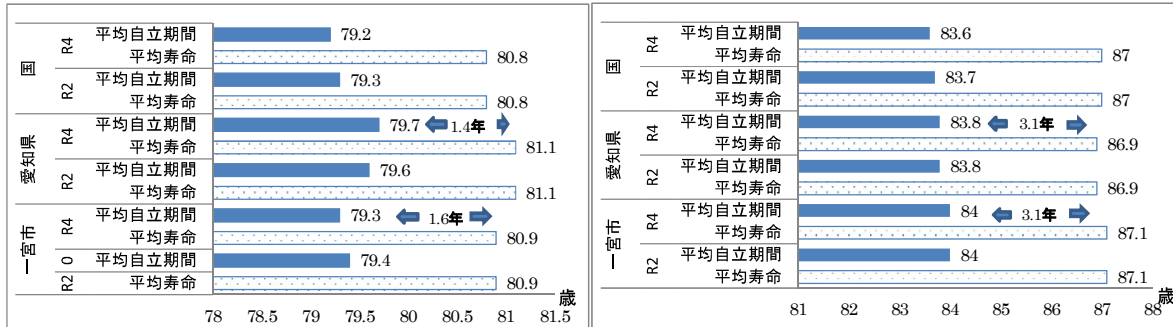


③人口構成(令和6年4月1日 住民基本台帳)

総人口: 377,661 人(男性 184,259人、女性 193,402人)
 世帯数: 168,204
 高齢化率: 27.4% (参考: R6国29.3%、R6愛知県25.8%)
 要介護認定率: 17.5% (令和5年9月末 第9期高齢者福祉計画)

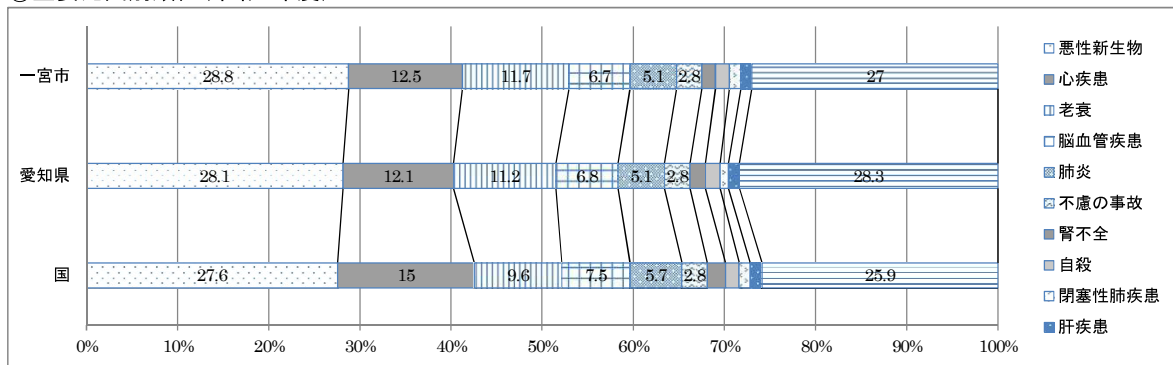
④平均自立期間(市町村レベルの健康寿命の指標)

平均自立期間とは、日常生活動作が自立している期間の平均年数を示す。要介護2以上を不健康状態と定義して、平均余命から不健康期間を除いたもので算出します。参考として、平均寿命を掲載しているが、単純に比較できるものではない。



平均寿命は、男女とも、令和2、4年は同じ。愛知県よりも男性は1.8年短く、女性は、0.2年長い。平均自立期間と平均寿命の差が、平均的な不健康期間となります。男性は約1.6年、女性は3.1年で男性は、愛知県よりも0.2年長く、女性は同等でした。

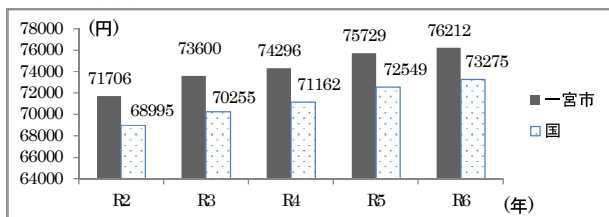
⑤主要死因別順位(令和2年度)



資料:健康日本21いちのみや計画

⑥後期高齢者医療保険制度 医療費データ

一人当たり医療費(一宮市)



死因の上位を悪性新生物、心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病が占めているよ。生活習慣病は、予防対策があるもから、かかりつけ医や保健師に相談し、自分にあった対策を考えよう。早めに対策することで医療費も安くなることもあるよ。



資料:KDBシステム